

オーバルニットルームでつくる クリスマスボール



<使用道具>

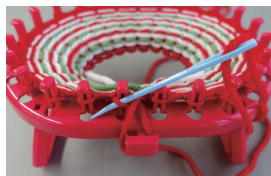
オーバルニットルーム
カットワークはさみ115

<材料>

並太毛糸(ボール1個当たり約8g)
・3色ボーダー 赤・白・緑 適宜
・2色ボーダー 赤・白 適宜
手芸用綿 適宜
リボン(8mm幅) 25cm

<作り方>

- ①オーバルニットルーム商品付属の使い方説明書「基本の編み方」の通りに作り目をします。
この時、糸端を50cmほど残して作り目を始めてください。表編みで20段編みます。
※糸の替え方と配色図は2ページ目をご覧ください。
- ②糸端を約50cm残してカットし、とじ針を使ってオーバルニットルームにかかっている編み目に1目ずつ通します。



編み目にとじ針を入れて糸を通す



左方向へ順番に糸を通す

- ③全ての編み目に糸を通したら、編み地をオーバルニットルームから外します。
糸端はまだ引き絞らないでおきます。
- ④編み始めの方の端をとじます。編み始めのときに残しておいた糸端をとじ針に通し、編み地の一番端をなみ縫いするように糸を通していきます。ぐると糸を通したら引き絞ります。
中央の穴を閉じるように数針糸を通してから糸端を編み地の中に通し、始末します。



この穴を閉じるように
数針糸を通して



- ⑤編み地に手芸用綿を入れます。編み地がきれいな球状になるように手芸綿で調整します。
編み終わりの糸端を引き絞り、中央の穴を閉じるように数針糸を通してから始末します。
- ⑥リボンをとじ針に通して、編み地の一番上の編み目に通して結び、完成です。



中央の穴を閉じるように数針糸を通して



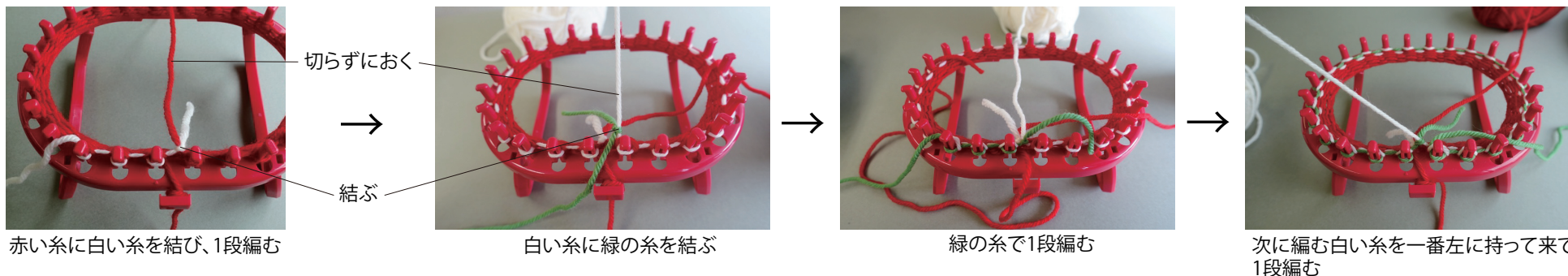
リボンを通して結ぶ



<糸の替え方>

2段ごと、1段ごとなど、細かく色を替えるときは、糸を切らずに編み地の裏側に糸を渡して替えると糸始末が少なく楽です。「3色ボーダー」を例に説明します。

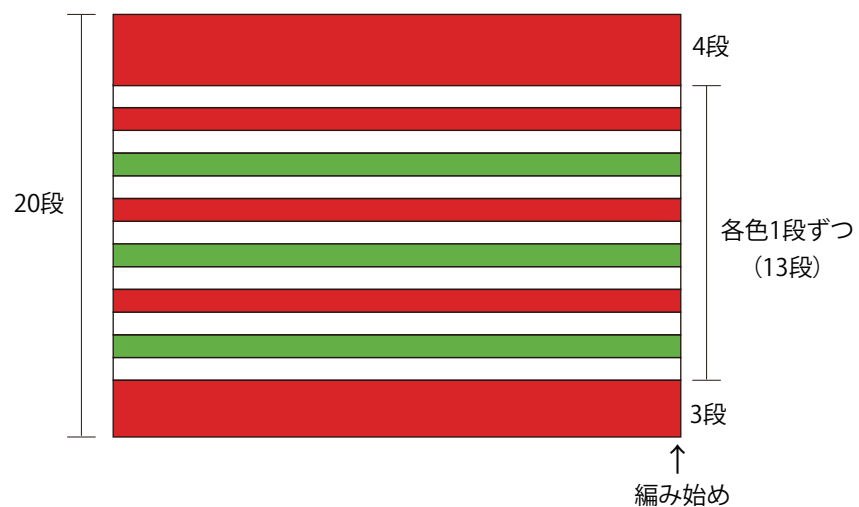
3段目まで編んでいた糸(赤)を切らずに、商品付属の使い方説明書の「糸の替え方」を参考に白い糸を結びます。赤い糸はそのままに、白い糸で1段編みます。次の段は緑の糸で編むので、白い糸は切らずに緑の糸を結び、緑の糸で1段編みます。次の段は白で編むので、緑の糸はそのままにして、白い糸を一番左に持って来て、そのまま1段編みます。このように、順番に糸を持ち替えながら編んでいきます。2色で色を替える場合も同様です。



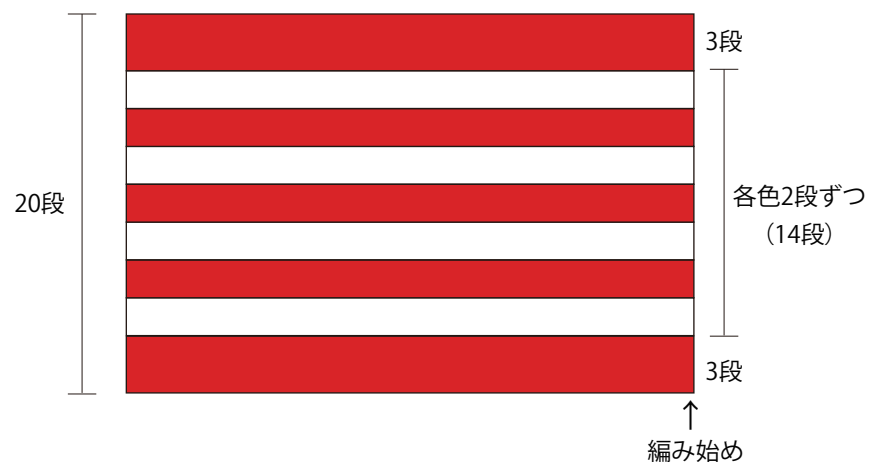
※糸が絡まりやすいので、1段編むごとに糸が絡まないようにしながら編み進めます。

【配色図】

●3色ボーダー



●2色ボーダー



クローバー株式会社

オーバルニットルームでつくるクリスマスボール 2-2